3-278-427-**01**(1)

ハイビジョン
ワイヤレスリンクセット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書および「安全のために」（別冊）をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

LF-W1HD

目 次

接続と準備

操作

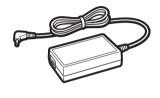
その他の設定

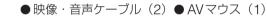
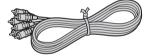
ちょっと一言

取扱説明書内の画面イラストはイメージです。

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の物がそろっているか確認してください。
（）内は個数を表わします。

● 送信機（スタンド付）（1）● 受信機（スタンド付）（1）● ACパワーアダプター（2）

* 送信機と受信機は、背面にそれぞれ「送信機」「受信機」と印刷されています。

● 電源コード（2）　● 映像・音声ケーブル（2）● AVマウス（1）

● リモコン RM-W1HD（1）

● 付属リモコン用 単3形マンガン乾電池（2）
● 取扱説明書（1）（本書）
● 安全のために／ソフトウェアに関する重要なお知らせ（1）
● 送信機と接続する外部機器の出力設定について（1）
● カスタマー登録案内（1）
●「使用上のご注意」シール（1）
● 保証書（1）

本機を使うまでの流れ

接続編 （☞ 6～20ページ）

接続1

送信機をビデオなどの外部機器に接続する

送信機は入力された映像を受信機に送信します。
送信機にビデオなどの外部機器を接続してください。

☞ 7ページ

接続2

受信機をテレビに接続する

受信機は送信機から送られてくる映像を受信します。
受信機にテレビを接続してください。

☞ 15ページ

接続3

映像が映るか確認する

受信機に接続したテレビで映像が映るか確認してください。

☞ 20ページ

続いて、映像を視聴するための準備を行います。

準備編 （☞ 21～24ページ）

準備1

受信機を接続しているテレビに合わせて設定する

受信機を接続しているテレビに合わせ、テレビタイプなどの設定を行います。
※HDMIケーブルで受信機とテレビを接続する場合は不要です。

☞ 21ページ

準備2

受信機側から外部機器を操作できるようにする

[設定]画面から、送信機に接続した外部機器を選択します。選択すると、受信機側から外部機器を操作できるようになります。

☞ 22ページ

本機を楽しむための準備は完了です

操作編 （☞ 25～28ページ）

操作

受信機側から外部機器を操作する

受信機側から外部機器を、外部機器のリモコンまたは本機付属のリモコンで操作することができます。

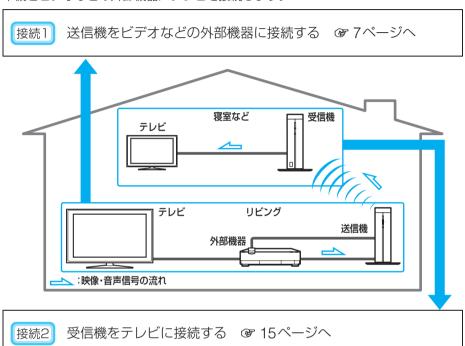
☞ 25ページ

より快適に楽しむには

ご家庭の電波状況に応じて、伝送レートやワイヤレスのチャンネルを調整することで、より快適に視聴できます。

☞ 29ページ

接続編

本機とビデオなどの外部機器／テレビを接続します。

接続1　送信機をビデオなどの外部機器に接続する　☞ 7ページへ

接続2　受信機をテレビに接続する　☞ 15ページへ

※ 本機でハイビジョン映像を楽しむためには、送信機にハイビジョン映像を入力し、受信機からハイビジョン対応テレビにハイビジョン映像で出力する必要があります。送信機側はD映像ケーブル（D3/D4）（別売り）、受信機側はHDMIケーブル（別売り）がおすすめです。

ご注意

- 本機は2.4 GHz/5 GHz帯のワイヤレス通信を使用します。ワイヤレスLAN機器や電子レンジのように周囲に電波を出す機器があったり、壁や床などの材質によっては、通信が不安定になることもあります。また、医療機器などのそばでは利用しないようにしてください。詳しくは、「安全のために」（別冊子）の「ワイヤレス通信に関するご注意」をご覧ください。
- 受信機は、テレビで映像を視聴することを目的としております。ビデオなどの録画機器に接続しても録画できません。
- 本機は同梱された送信機・受信機の組み合わせでのみお使いいただけます。機器登録機能はありません。
- 本機は他の無線LAN機器と接続することはできません。

接続1 送信機をビデオなどの外部機器に接続する

ご家庭の設置状況に合わせて、送信機を接続します。

送信機を接続したいビデオなどの外部機器は、現在、テレビとどのケーブルで接続されていますか？

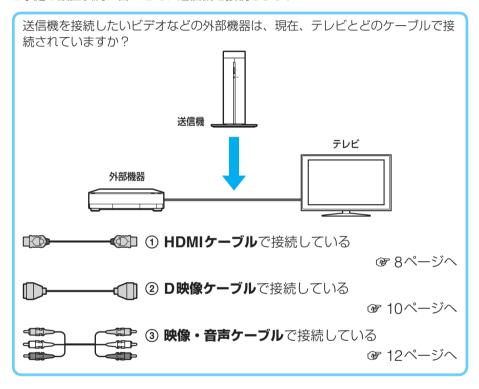
① **HDMIケーブル**で接続している

☞ 8ページへ

② **D映像ケーブル**で接続している

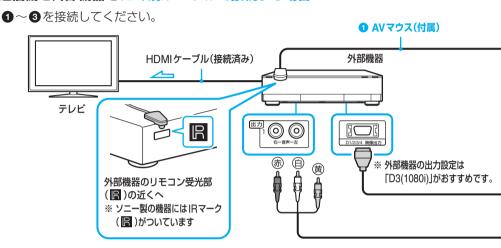
☞ 10ページへ

③ **映像・音声ケーブル**で接続している

☞ 12ページへ

お持ちの機器と接続可能なケーブルをご確認のうえ、接続してください。

① テレビと外部機器がHDMIケーブルで接続されている場合

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

送信機と外部機器を、D映像ケーブルで接続する場合

❶～❸を接続してください。

：映像・音声信号の流れ

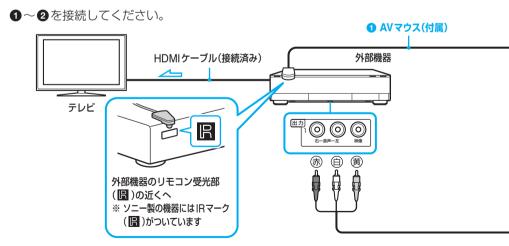
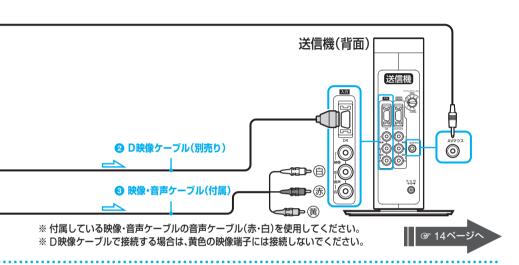
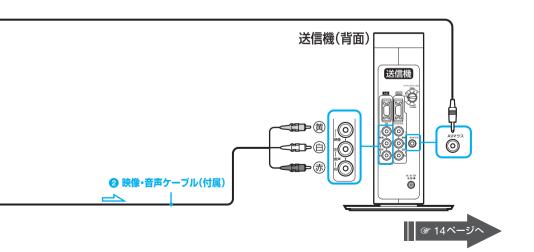
送信機と外部機器を、映像・音声ケーブルで接続する場合

❶～❷を接続してください。

：映像・音声信号の流れ

※ 付属している映像・音声ケーブルの音声ケーブル(赤・白)を使用してください。
※ D映像ケーブルで接続する場合は、黄色の映像端子には接続しないでください。

☞ 14ページへ

☞ 14ページへ

② テレビと外部機器がD映像ケーブルで接続されている場合

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

送信機と外部機器を、D映像ケーブルで接続する場合

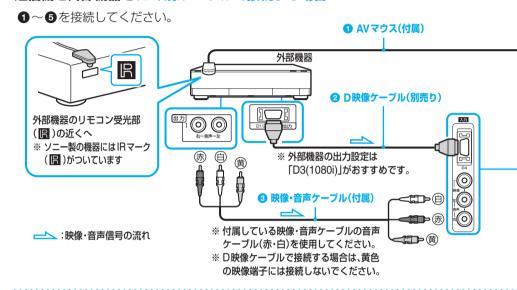
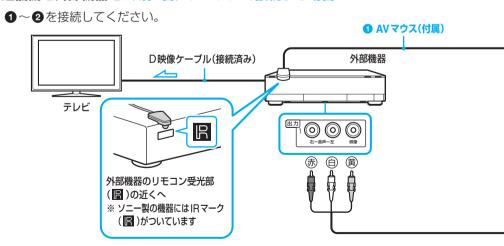
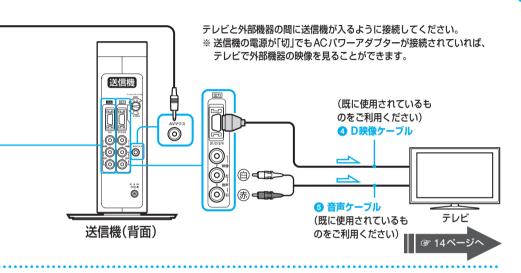
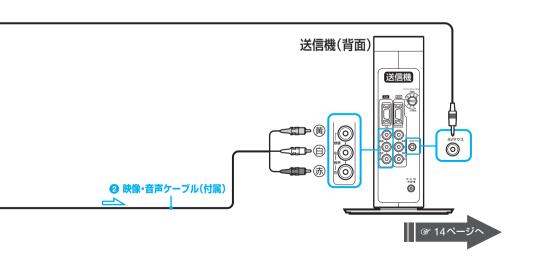
❶～❺を接続してください。

送信機と外部機器を、映像・音声ケーブルで接続する場合

❶～❷を接続してください。

テレビと外部機器の間に送信機が入るように接続してください。
※ 送信機の電源が「切」でもACパワーアダプターが接続されていれば、テレビで外部機器の映像を見ることができます。

☞ 14ページへ

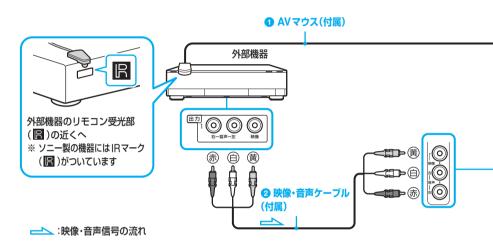
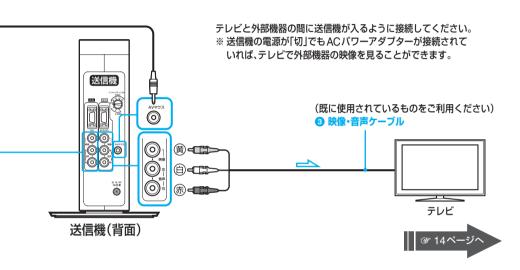
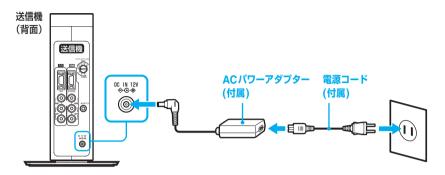
☞ 14ページへ

③ テレビと外部機器が映像・音声ケーブルで接続されている場合

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

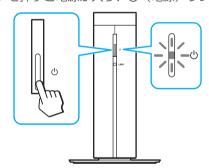
送信機と外部機器を、映像・音声ケーブルで接続する場合

❶〜❸を接続してください。

テレビと外部機器の間に送信機が入るように接続してください。
※ 送信機の電源が「切」でもACパワーアダプターが接続されて
いれば、テレビで外部機器の映像を見ることができます。

☞ 14ページへ

送信機の電源を入れる

送信機の電源接続

送信機の電源操作

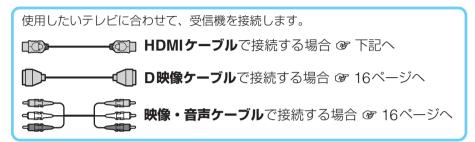
送信機の電源スイッチを押すと電源が入り、⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

電源が入っているときに電源スイッチを押すと、電源が切れて⏻（電源）ランプが消灯します。

外部機器の電源操作

送信機に接続した外部機器の電源を入れてください。

接続2 に進んでください ☞ 次ページへ

接続2 受信機をテレビに接続する

使用したいテレビに合わせて、受信機を接続します。

お持ちの機器と接続可能なケーブルをご確認のうえ、接続してください。

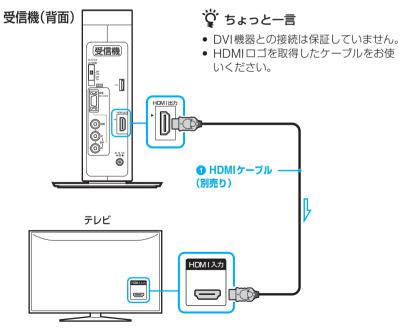
接続する機器の電源を切ってから接続してください。

受信機とテレビを、HDMIケーブルで接続する場合

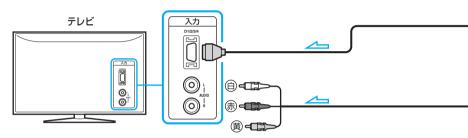
❶を接続してください。

ちょっと一言

- DVI機器との接続は保証していません。
- HDMIロゴを取得したケーブルをお使いください。

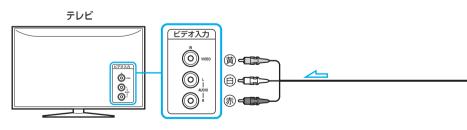
☞ 18ページへ

接続2　受信機をテレビに接続する（つづき）

接続する機器の電源を切ってから接続してください。

受信機とテレビを、D映像ケーブルで接続する場合

❶～❷を接続してください。

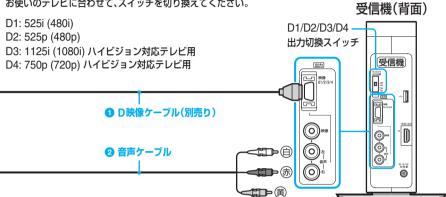
:映像・音声信号の流れ

受信機とテレビを、映像・音声ケーブルで接続する場合

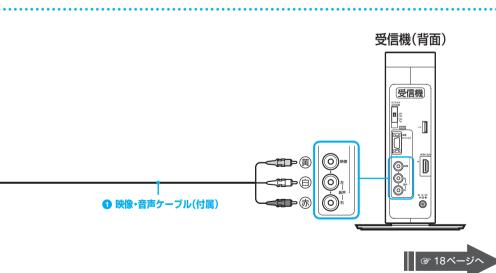
❶を接続してください。

:映像・音声信号の流れ

お使いのテレビに合わせてD1/D2/D3/D4出力切換スイッチを変更する

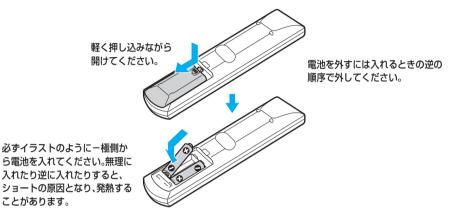
D1/D2/D3/D4出力切換スイッチを変更すると、D端子からの出力信号は次のようになります。
お使いのテレビに合わせて、スイッチを切り換えてください。

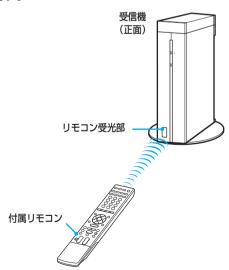
D1: 525i (480i)
D2: 525p (480p)
D3: 1125i (1080i) ハイビジョン対応テレビ用
D4: 750p (720p) ハイビジョン対応テレビ用

※ 付属している映像・音声ケーブルの音声ケーブル(赤・白)を使用してください。
※ D映像ケーブルで接続する場合は、黄色の映像端子には接続しないでください。

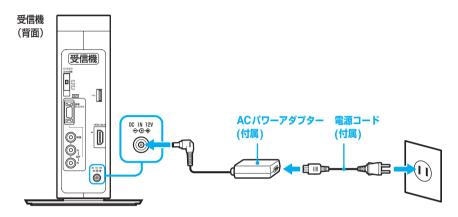
☞ 18ページへ

☞ 18ページへ

付属リモコンを準備する

付属リモコンに電池を入れる

お使いになる前に、付属リモコンに単3形マンガン乾電池2本を入れてください。下図のように電池の＋と－を合わせ、間違えないように注意して入れてください。

付属リモコンで操作する

付属リモコンを受信機のリモコン受光部（IRマーク）に向けて、付属リモコンのボタンを押してください。

受信機の電源を入れる

受信機の電源接続

受信機の電源操作

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。

受信機は付属リモコンの「電源」ボタンで入／切します。
電源が入っているときにリモコンの「電源」ボタンを押すと、スタンバイ状態になり、⏻（電源）ランプが赤色に点灯します。

ご注意

外部機器からの映像が映るまでには30秒程度かかります。

接続3 に進んでください ☞ 次ページへ

接続3　映像が映るか確認する

映像が映るか確認する

受信機が接続されたテレビの電源を入れ、受信機を接続した入力に切り換えて、送信機に接続された外部機器の映像が映るか確認してください。

映像が映ったら次ページ以降の「準備編」へ進んでください

ご注意

外部機器からの映像には若干の遅延が生じます。

正しく接続しても映像が映らない場合

- 送信機と受信機の電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
- 送信機と受信機を逆に接続していませんか？送信機はビデオ機器などの外部機器側に、受信機はテレビ側に接続してください。
- 外部機器の電源が入っているかを確認してください。
- 受信機を接続したテレビの画面に[圏外]と表示されていませんか？ワイヤレスチャンネルの変更または伝送レートの変更が必要です。「より快適に楽しむには」（☞ 29ページ）をご覧になり設定を変更してください。
- 受信機とテレビのD端子の設定は正しく設定されていますか？受信機を接続したテレビがD1/D2までの対応にも関わらず、受信機の出力切換スイッチをD3またはD4に設定すると映像を正しく視聴できません（☞ 17ページ）。
- 「安全のために」（別冊子）に記載されている設置、ワイヤレス通信に関するご注意を確認してください。

上記を確認しても解決しない場合

- お使いの外部機器によっては、
  - 複数の端子に同時に映像を出力しない
  - コンテンツの解像度によって、D端子や映像端子に映像を出力しない
  - メニュー画面を複数の端子に同時に出力しない

  などの制約がある場合があります。
  解決するには、外部機器の設定変更を行うか、テレビと外部機器の接続変更が必要です。
  詳しくは別紙「**送信機と接続する外部機器の出力設定について**」または外部機器の取扱説明書をご参照ください。

準備編

視聴・操作するための設定を行います。

準備1 受信機を接続しているテレビに合わせて設定する

以下の設定は、受信機とテレビをD映像ケーブルまたは映像・音声ケーブルで接続している場合のみご参照ください。

テレビタイプの設定

受信機に接続するテレビのタイプに合わせて、[16:9(ワイド)]または[4:3]に設定します。お買い上げ時は[16:9(ワイド)]に設定されています。HDMIケーブルで接続した場合は、テレビに合わせて自動的に設定されるため、この設定は不要です。

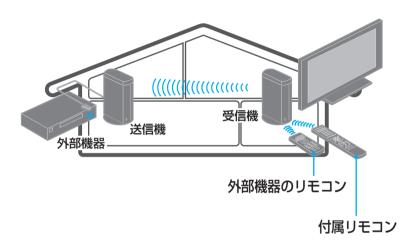
1 付属リモコンの「設定」ボタンを押す。

[設定]画面が表示されます。

2 ↑/↓/←/→ボタンで[画面設定]-[テレビタイプ]に進み、[16:9(ワイド)]または[4:3]を選んで「決定」ボタンを押す。

準備2 に進んでください
☞ 次ページへ

準備2 受信機側から外部機器を操作できるようにする

受信機側から外部機器を操作するには[リモコン設定]の[外部機器の選択]が必要です。設定すると、送信機に接続した外部機器を本機の付属リモコンおよびお使いの外部機器のリモコンの両方で、受信機側から操作できるようになります。

ちょっと一言

AVマウスが送信機に接続され、外部機器のリモコン受光部の近くへ設置されていることを確認してください。

外部機器の選択（かんたん選択を行う場合）

お使いの外部機器のリモコンを使って、操作する外部機器を選択します。

1 付属リモコンの「設定」ボタンを押す。

[設定]画面が表示されます。

2 ↑/↓/←/→ボタンで[リモコン設定]を選び、→ボタンを押す。

3 [外部機器の選択]が選択されていることを確認して、「決定」ボタンを押す。

本機のリモコンについての説明画面が表示されます。

4 ➡ボタンを押して次の画面に進み、[かんたん選択]が選択されていることを確認して、➡ボタンを押す。

5 送信機に接続した外部機器のリモコンを手元に用意して、付属リモコンの➡ボタンを押す。

ちょっと一言

この画面までは本機付属のリモコンで操作していましたが、次の画面では外部機器のリモコンを使って操作します。必ずお手元に外部機器のリモコンを用意してから次に進んでください。

6 ここでは、外部機器のリモコンを使います。
送信機に接続している外部機器のリモコンを受信機のリモコン受光部にまっすぐ向けて1～2cmまで近づけ、画面が変わるまでボタンを押し続ける。

ちょっと一言

4色のカラーボタン（ない場合は「番組表」など外部機器のリモコン特有のボタン）を押すとより正しく検索できます。

リモコン信号を受け付けると、該当する機器を一覧表示します。一定時間リモコン信号を受け付けないとリモコン受付状態が終了します。そのときは画面にしたがって設定をやり直してください。

つづく

受信機側から外部機器を操作できるようにする（つづき）

ご注意

- この画面では、本機付属のリモコンは使用できません。
- 直射日光のあたる場所や、照明器具の下などは避けてください。ノイズが入る原因となります。
- うまくいかないときは、リモコンの電池を新しいものに取り替えてからやり直してください。

7 この画面からは、付属リモコンを使います。

付属リモコンの⬆/⬇ボタンでメーカー名と機種の候補リストから、送信機に接続した外部機器を選択し、➡ボタンを押す。

お持ちの機器が見つからない場合は画面の指示にしたがい［手動選択］を行ってください（☞ 30ページ）。

ちょっと一言

外部機器のリモコンの主なボタン名や搭載ボタンが同一機種の製造年により大きく異なるときは、(2005年製)のように表示される場合があります。

8 子画面に表示される外部機器の映像を見ながら、付属リモコンの「ホーム」や「番組表」などで外部機器が操作できるか確認する。

もし操作できない場合は⬅ボタンを2回押し、手順6からやり直してください。

ご注意

- ➡ボタンと「決定」ボタンは操作確認ボタンとして使わないでください。
- 操作には若干の遅延が生じます。

9 ➡ボタンを押して、［リモコン設定の終了］画面を確認する。

付属リモコン、外部機器のリモコンで操作することができるようになります。なお、外部機器のリモコンで操作することをリモコンスルーとよびます。

ちょっと一言

お使いの外部機器によっては外部機器を付属リモコンで操作できない場合があります。その場合は［ボタン学習］を行ってください。詳しくは☞ 31ページをご覧ください。

- 外部機器のリモコンを使う場合（リモコンスルー機能）☞ 25ページを参照してください。
- 付属リモコンを使う場合 ☞ 26ページ以降の「本機の付属リモコンを使う」を参照してください。

操作編

受信機側から送信機に接続された外部機器をリモコンで操作する方法の説明です。

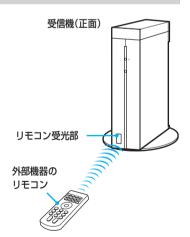
操作 受信機側から外部機器を操作する

準備2で[外部機器の選択]を行うことで、受信機側から外部機器を操作することができるようになります。
受信機側から外部機器を操作するには
– 外部機器のリモコンを使う（リモコンスルー機能）（☞ 下記へ）
– 本機の付属リモコンを使う（☞ 26ページへ）
の2通りの方法があります。

ご注意
外部機器のリモコン操作には若干の遅延が生じます。

外部機器のリモコンを使う（リモコンスルー機能）

送信機に接続した外部機器のリモコンで、受信機から離れた場所にある外部機器を操作することができます（リモコンスルー機能）。外部機器のリモコンを受信機のリモコン受光部に向けて操作してください。

ご注意
- 外部機器のリモコンによっては操作できないボタンがあります。
- [外部機器の選択]を行った際、☞ 24ページの手順9の画面で「この機種は外部機器リモコンを使って受信機から操作（リモコンスルー）することはできません」と表示された場合は、リモコンスルー機能を使うことはできません。
- 受信機の近くに設置された機器のリモコンで、リモコンスルー機能により、送信機に接続した外部機器が動作する場合があります。その場合はリモコンスルーを[無効]にし、本機の付属リモコンをご使用ください（☞ 33ページ）。

本機の付属リモコンを使う

付属リモコンについて

☞ 22ページの外部機器の選択を行うと、本機の付属リモコンのボタンで、送信機に接続した外部機器を操作することができます。

外部機器を操作するためのボタン

カーソルキー、カラーボタン(青、赤、緑、黄)、数字ボタン、再生/早送り/早戻しなどの機能を直接操作できます。

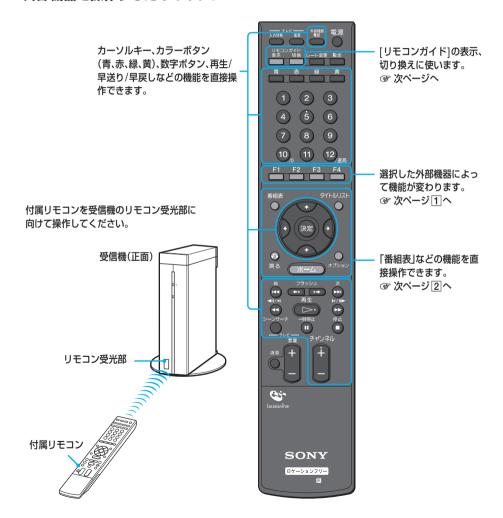
[リモコンガイド]の表示、切り換えに使います。
☞ 次ページへ

選択した外部機器によって機能が変わります。
☞ 次ページ1へ

「番組表」などの機能を直接操作できます。
☞ 次ページ2へ

付属リモコンを受信機のリモコン受光部に向けて操作してください。

受信機(正面)

リモコン受光部

付属リモコン

リモコンガイドについて

「リモコンガイド表示」ボタンを押すと、付属リモコンで操作できる外部機器の機能を確認することができます。

1 F1～F4ボタン

F1～F4ボタンは、選択した外部機器によって割り当てられる機能が変わります。画面には割り当てられた機能名が表示されます。
付属リモコンの「リモコンガイド切換」ボタンを押すと、F1～F4ボタンの機能を切り換えることができます（☞ 28ページ）。

2 カーソルキー周辺のボタン

「番組表」「タイトルリスト」「戻る」「ホーム」「オプション」のボタンには、選択した外部機器によって該当する機能名を表示します。
「リモコンガイド切換」ボタンを押しても機能は変わりません。

ちょっと一言

リモコンガイドを表示しなくても、表示しているときと同様のリモコン操作ができます。

ご注意

- 外部機器のリモコンのボタン名とリモコンガイドの表示名は異なる場合があります。
- 外部機器によっては操作できないボタンがあります。

3 Fボタンのページ番号

付属リモコンのF1～F4ボタンのリモコンガイドのページ番号が表示されます。
「リモコンガイド切換」ボタンを押すと、リモコンガイドの次のページが表示されます（☞ 28ページ）。

4 外部機器の機種名

[外部機器の選択]で選択された機種名が表示されます。

リモコンガイドの操作方法

■ リモコンガイドを表示するには

1 付属リモコンの「リモコンガイド表示」ボタンを押す。

リモコンガイドが表示されます。付属リモコンのボタンの機能が表示されます。

ちょっと一言

- 付属リモコンの「リモコンガイド切換」ボタンでも表示できます。
- しばらく操作しないと、リモコンガイドが自動的に消えます。

2 画面に表示されたボタンのガイドを確認して、実行したい機能のボタンを押す。
送信機に接続した外部機器に対して、選択した機能を実行します。

■ リモコンガイドを画面から消すには

1 付属リモコンの「リモコンガイド表示」ボタンを押す。

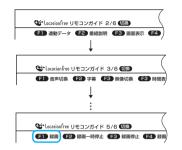
■ F1～F4の機能を切り換えるには

付属リモコンの「リモコンガイド切換」ボタンを押すと、リモコンガイドのページが切り換わり、F1～F4ボタンの機能が切り換わります。

(例) ソニーのブルーレイディスクレコーダーで「録画」ボタンを使いたい場合

1 付属リモコンの「リモコンガイド表示」ボタンを押す。
リモコンガイドが表示されます。

LocationFree リモコンガイド 1/6 切換
F1 トップメニュー F2 ポップアップ/メニュー F3

2 [録画]が見つかるまで、「リモコンガイド切換」ボタンを押す。

3 画面の指示にしたがい「F1」ボタンを押す。
録画が実行されます。

4 付属リモコンの「リモコンガイド表示」ボタンを押す。
リモコンガイドの表示が消えます。

ちょっと一言

- 割り当てられたボタンがないものは[- -]と表示されます。
- リモコンガイドのページ数は外部機器によって異なり、内容の変更はできません。
- リモコンガイドに表示されるボタン名が、送信機に接続した外部機器と大きく異なる場合は、別の外部機器を選択し直してください。詳しくは☞22ページの外部機器の選択をご覧ください。
- ボタン学習すると、リモコンガイドのページが1ページ追加されます。詳しくは☞31ページをご覧ください。
- 電源を入れ直すとリモコンガイドは常に1ページ目に戻ります。

より快適に楽しむには

ご家庭の電波状況に応じて伝送レートとワイヤレスチャンネルを調整します。

レート変更

お買い上げ時はレートの設定が[3]になっています。電波状況が良好な場合は、より高いレートで高画質な映像を楽しむことができます。
また逆に電波状況が悪く映像が途切れたり映らなかったりする場合は、レート変更を行うと改善することがあります。

1 付属リモコンの「レート変更」ボタンを押す。
[レート変更]画面が表示されます。

電波状況が良好な場合は、レートを高くすると、より高画質での伝送が可能となります。
レートを[1]に設定すると、ハイビジョン画質ではなく標準画質での伝送になります。

2 ↑/↓ボタンでレートを選び、「決定」ボタンを押す。
伝送レートが変更されます。

3 「戻る」ボタンを押す。
[レート変更]画面の表示が消えます。

ワイヤレス接続状態について

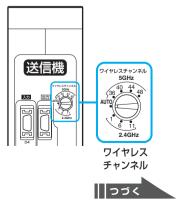
レート変更時、本機のワイヤレス通信に使用しているワイヤレスチャンネルと電波状態が画面上部の右側に表示されます。

また、電波状態は信号レベルにより3段階で表示（）されます。

ワイヤレスチャンネルの変更

伝送レートを下げても映像が途切れる場合は、ワイヤレスチャンネルを切り換えるとスムーズに映ることがあります。
お買い上げ時はワイヤレスチャンネルの設定がAUTO（5 GHz）になっています。

1 送信機の背面のワイヤレスチャンネルを切り換える。
ワイヤレスチャンネル変更中は、送信機のLINKランプがオレンジ色に点灯します。

つづく

ちょっと一言

現在5 GHzのチャンネルをお使いの場合は2.4 GHzのチャンネルから、2.4 GHzのチャンネルをお使いの場合は5 GHzのチャンネルから試すことをおすすめします。

2 送信機のLINKランプが緑色に変わったことを確認する。

ご注意

LINKランプが消灯したままの場合、通信環境が悪く電波が届かず圏外になっています。別のチャンネルに切り換えて、LINKランプが緑色に点灯することを確認してから、受信機側の映像を確認してください。

3 受信機側に戻り、映像がきれいに映ったか確認する。

きれいに映るまで手順1～3を繰り返してください。

ご注意

ワイヤレスチャンネルを切り換えると、一時的にワイヤレス通信が止まるため映像が乱れる場合があります。

リモコンの設定について

かんたん選択

☞ 22ページを参照してください。

手動選択

☞ 23ページで[手動選択]を選んだ場合は、以下の手順で設定してください。

1 ↑/↓ボタンで送信機に接続した外部機器のメーカーを選び、➡ボタンを押す。

2 ↑/↓ボタンで外部機器の機種を選び、➡ボタンを押す。

3 **子画面に表示される外部機器の映像を見ながら、付属リモコンの「ホーム」や「番組表」などで外部機器が操作できるか確認する。**

もし操作できない場合は、⬅ボタンを押し、機種の選択をやり直してください。

ご注意

- 操作には若干の遅延が生じます。
- お使いの外部機器が見つからない場合は、[ボタン学習]を行ってください（☞ 右記）。

4 **➡ボタンを押して、[リモコン設定の終了]画面を確認する。**

付属リモコン、外部機器のリモコンで受信機側から操作できるようになります。なお、外部機器のリモコンで操作することをリモコンスルーとよびます。

外部機器のリモコンを学習する

リモコンガイドを切り換えても、使いたいボタンが表示されなかった場合は、外部機器のリモコンのボタンを4つまでF1～F4ボタンに学習することができます。
学習したボタンは[リモコンガイド]の最後のページに、[学習1]～[学習4]として表示されます。リモコンガイドの使いかたは☞ 27ページを参照してください。

また、手動選択（☞ 30ページ）で送信機に接続した外部機器が見つからなかったときは、外部機器のリモコンのボタンを学習すると、外部機器のリモコンで操作できるようになります（リモコンスルー機能）。

1 **外部機器のリモコンを手元に用意する。**

2 **付属リモコンの「設定」ボタンを押す。**

[設定]画面が表示されます。

3 **⬆/⬇/⬅/➡ボタンで[リモコン設定]-[ボタン学習]を選び、「決定」ボタンを押す。**

[学習ボタンの選択]画面が表示されます。

つづく

4 表示された画面のボタン(F1～F4)から学習したいボタンを付属リモコンの⬆/⬇ボタンで選び、「決定」ボタンを押す。

[外部機器リモコン受付中]画面が表示されます。

ちょっと一言

- 学習していないボタンは[表示名称]が[- -]と表示されます。
- すでに学習しているボタンにも、上書き学習することができます。

5 ここでは、外部機器のリモコンを使います。

外部機器のリモコンを受信機のリモコン受光部にまっすぐ向けて、1～2cmまで近づけ、画面が変わるまで学習したいボタンを押し続ける。

リモコン信号を受け付けると、受付メッセージが表示されます。

ちょっと一言

一定時間リモコン信号を受け付けなかった場合や、学習できなかった場合は、リモコン受付状態が終了します。その場合は画面にしたがって学習をやり直してください。

ご注意

- 直射日光のあたる場所や、照明器具の下などは避けてください。ノイズが入る原因となります。
- うまくいかないときは、リモコンの電池を新しいものに取り替えてからやり直してください。

6 ここからは付属リモコンを使います。

付属リモコンの「決定」を押す。

[学習ボタンの選択]画面が表示されます。

続けて学習する場合には、手順4～6を繰り返してください。

ちょっと一言

- 外部機器のリモコンの任意のボタンを一つF1～F4のボタンに学習することで、[外部機器の選択]で設定した外部機器のリモコンに加えて、リモコンスルー可能な機器を増やすことができます。なお、学習したボタンの表示名に[学習1 ※]と、※が表示されている場合はリモコンスルー機能対象とはなりません（☞ 25ページ）。
- 外部機器のリモコンによっては、すべてのボタンをリモコンスルー機能で操作できない場合があります。

7 学習が終わったら、「設定」ボタンを押し、映像の画面に戻る。

学習したボタンをリセットするには

上記の手順4の画面で、[リセット]ボタンを選ぶと、学習した内容をすべて消去することができます。

リモコンスルー

リモコンスルーとは、送信機に接続した外部機器を外部機器のリモコンを使って、受信機を通して操作することです。☞ 22ページの[外部機器の選択]を行ったあと、リモコンスルーを有効にすると、離れた部屋の外部機器を受信機のある部屋から、外部機器のリモコンで操作できます。お買い上げ時は[有効]に設定されています。

1 付属リモコンの「設定」ボタンを押す。

[設定]画面が表示されます。

2 ↑/↓/←/→ボタンで[リモコン設定]-[リモコンスルー]-[有効]を選び、「決定」ボタンを押す。

お持ちの外部機器のリモコンによってはリモコンスルー機能が使えない場合があります。

ご注意

受信機の近くに設置された機器のリモコンで、リモコンスルー機能により、送信機に接続した外部機器が動作する場合があります。その場合はリモコンスルーを[無効]にし、本機の付属リモコンをご使用ください。

付属リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお使いのテレビのメーカーに合わせると、本機の付属リモコンで、テレビの電源、音量、入力切換を操作できます。操作できるボタンについては、☞ 38ページの「受信機に接続したテレビを操作するボタン」を参照してください。
付属リモコンの「テレビ電源」ボタンを押しながら、数字ボタンでメーカー番号を入力してください。お買い上げ時はソニーの番号が設定されています。
例：東芝の場合　「テレビ電源」ボタンを押しながら、「1」「3」の順に押します。

メーカー番号	テレビのメーカー
1-1	ソニー
1-2	松下電器（1） （Panasonic）
1-3	東芝
1-4	日立製作所
1-5	三菱電機
1-6	ビクター
1-7	シャープ
1-8	NEC
1-9	パイオニア（1）
2-1	松下電器（2） （Panasonic）
2-2	サムスン （SAMSUNG）
2-3	RCA
2-4	パイオニア（2）

ご注意

お使いのテレビによっては、設定を行っても、付属リモコンでテレビを操作できない場合があります。

画面設定

映像出力の設定

映像に合わせて、[ノーマル][ズーム][4:3]からお好みの設定に変更します。[4:3]はテレビタイプが[16:9(ワイド)]の場合のみ選べます。

1 **付属リモコンの「設定」ボタンを押す。**

[設定]画面が表示されます。

2 **↑/↓/←/→ボタンで[画面設定] - [映像出力]を選んで「決定」ボタンを押す。**

[映像出力]設定画面が表示されます。

上記は[テレビタイプ]で[16:9(ワイド)]を選んだときの設定画面です。

3 **↑/↓ボタンで[ノーマル][ズーム][4:3]から好みの設定を選び、「決定」ボタンを押す。**

こんな場合は…

テレビタイプの設定が[16:9(ワイド)]のとき

→[ズーム]を選ぶと、黒枠がなくなります。

→[4:3]を選ぶと、正しい比率で映像が表示されます。

テレビタイプの設定が[4:3]のとき

→[ズーム]を選ぶと、黒枠がなくなります。

ちょっと一言

本機の[映像出力]を切り換えたあと、お使いのテレビで画面モードを切り換えると、さらにお好みの見え方で映像をご覧いただけます。

その他の設定

初期化

お買い上げ時の状態に設定を初期化します。

1 付属リモコンの「設定」ボタンを押す。
[設定]画面が表示されます。

2 ↑/↓/←/→ボタンで[設定初期化]を選び、「決定」ボタンを押す。
[設定の初期化]画面が表示されます。

3 画面の指示にしたがい、初期化を実行する。

ソフトウェアの更新

本機の内部ソフトウェアを更新します。ソフトウェア更新にはUSBメモリー（別売り）とパソコンが必要です。

1 パソコンのWebブラウザでロケーションフリーのホームページ（http://www.sony.co.jp/locationfree/）を開く。

2 ホームページの指示にしたがい、ソフトウェアをダウンロードする。

3 ダウンロードしたソフトウェアを、ホームページの指示にしたがいUSBメモリーに保存する。

4 USBメモリーを受信機背面のソフトウェア更新用USB端子に差し込む。

5 付属リモコンの「設定」ボタンを押す。
[設定]画面が表示されます。

6 ↑/↓/←/→ボタンで[ソフトウェア更新]を選び、「決定」ボタンを押す。
[ソフトウェアの更新]画面が表示されます。

7 画面の指示にしたがい、ソフトウェアを更新する。

ご注意

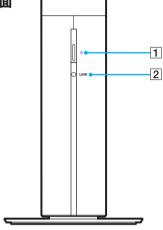
- 更新中は、絶対に受信機と送信機の電源を切ったり、USBメモリーを抜いたりしないでください。故障の原因となります。
- ソフトウェア更新で使用するUSBメモリー内のデータが破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復はいたしません。あらかじめご了承ください。
- USB端子には、USBメモリー以外を挿入しないでください。

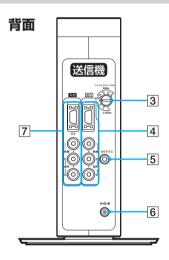
一定時間操作がない場合

[設定]画面などの画面は15分間操作しないと自動的に消えます。画面が消えると設定が中断されます。設定は保存されません。その後15分間無操作かつ映像信号がない場合は、自動的に受信機の電源が切れます。

各部の名前とはたらき

送信機

背面

1 ⏻（電源）スイッチ/ランプ
電源を入/切します。ランプで電源の状態を示します。
緑色点灯：電源が入っています。
赤色点灯：終了処理中です。
赤色点滅：異常が生じた可能性があります（☞ 39ページ）。
消灯：電源コードが接続されていないか、電源が「切」になっています。

2 LINKランプ
ワイヤレス通信の状態を示します。
緑色点灯：受信機と接続しています。
オレンジ色点灯：ワイヤレスチャンネルを変更中です。
消灯：受信機と接続していません。受信機の電源が「切」になっているか、電波が届いていないまたは、接続準備中の場合です。

3 ワイヤレスチャンネル切換スイッチ
ワイヤレスチャンネルを切り換えます（☞ 29ページ）。
AUTO：5GHz帯のチャンネルから、妨害の少ないチャンネルが自動で選択されます。
5GHz（36、40、44、48）：5GHz帯の各チャンネルに切り換えます。
2.4GHz（1、6、11）：2.4GHz帯の各チャンネルに切り換えます。

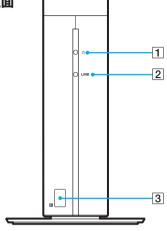
4 ビデオ出力（D端子・映像・音声）端子
ビデオ入力端子の入力信号を、そのまま出力します（スルー出力）。

5 AVマウス端子
付属のAVマウスを接続します。

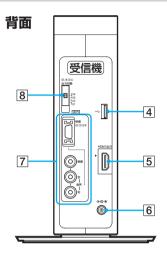
6 DC IN端子
付属のACパワーアダプターを接続します。

7 ビデオ入力（D端子・映像・音声）端子
外部機器の出力端子に接続します。

受信機

背面

1 ⏻（電源）ランプ
電源の状態を示します。
緑色点灯：電源が入っています。
赤色点灯：電源スタンバイ状態です。付属リモコンの「電源」ボタンを押すと、電源が入ります。
赤色点滅：異常が生じた可能性があります（☞ 39ページ）。
消灯：電源コードが接続されていません。

2 LINKランプ
ワイヤレス通信の状態を示します。
緑色点灯：送信機と接続しています。
消灯：送信機と接続していません。送信機の電源が「切」になっているか、電波が届いていないまたは、接続準備中の場合です。

3 リモコン受光部（R）
付属リモコンの信号や、外部機器のリモコンの信号を受信します。

4 ソフトウェア更新用USB端子
本機のソフトウェアを更新するとき、USBメモリー（別売り）を差し込みます。

5 HDMI出力端子
HDMI対応テレビの入力端子に接続します。

6 DC IN端子
付属のACパワーアダプターを接続します。

7 ビデオ出力（D端子・映像・音声）端子
テレビの入力端子に接続します。

8 D1/D2/D3/D4出力切換スイッチ
D端子の出力信号を切り換えます（☞ 17ページ）。

付属リモコン

受信機と外部機器兼用のボタン

8 ⬆/⬇/⬅/➡/決定ボタン
画面に表示された[設定]画面などを操作します。⬆/⬇/⬅/➡ ボタンで項目を選び、「決定」ボタンを押して決定します。

11 戻るボタン
1つ前の画面または項目に戻ります。

受信機を操作するボタン

4 電源ボタン
受信機の電源を入/切します。

5 レート変更ボタン
[レート変更]画面を表示します。

6 設定ボタン
[設定]画面を表示します。

12 リモコンガイド表示ボタン
リモコンガイドを表示します。もう一度押すと、リモコンガイドが消えます。

13 リモコンガイド切換ボタン
リモコンガイドのF1～F4ボタンの表示と機能を切り換えます。

送信機に接続した外部機器を操作するボタン

3 7 外部機器操作ボタン
このリモコンを使って、[外部機器の選択]で設定した外部機器の基本的な操作ができます。ボタンの使いかたについて、詳しくは「本機の付属リモコンを使う」(☞ 26ページ)を参照してください。

受信機に接続したテレビを操作するボタン

このリモコンを使って、受信機に接続したテレビの基本的な操作ができます(☞ 33ページ)。

1 テレビ入力切換ボタン
テレビの入力を切り換えます。

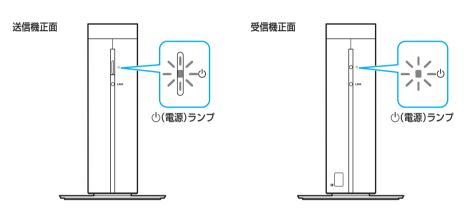
2 テレビ電源ボタン
テレビの電源を入/切します。

9 テレビ音量+/−ボタン
テレビのスピーカーの音量を調節します。

10 テレビ消音ボタン
テレビのスピーカーからの音を消します。

自己診断表示について

使用中に異常が生じると、送信機・受信機正面の⏻（電源）ランプが赤色で点滅します。次の表でランプの症状と対処のしかたを確認してください。症状が改善されない場合は、ロケーションフリーカスタマーサポートセンター（裏表紙）にお問い合わせください。

自己診断表示ランプ

⏻（電源）ランプの症状	原因	対処のしかた
赤色で連続点滅 （赤）	ハードウェアまたは設定ファイルの異常のおそれがあります。	❶ ACパワーアダプターを抜き、再度接続して電源を入れる。 ❷ 症状が変わらなければ、ロケーションフリーカスタマーサポートセンター（裏表紙）へお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検をしてください。それでも正常に動作しないときは、ロケーションフリーカスタマーサポートセンター（裏表紙）にご相談ください。

全般

症状	対処のしかた
受信機の電源が入らない。	● ACパワーアダプターを正しく接続してください。 ● ACパワーアダプターを接続し直してみてください。 ● 付属リモコンが受光部に正しく向いているか確認してください。 ● 電源を入れてから映像が出るまでには30秒程度かかりますが故障ではありません。
送信機の電源が入らない。	● ACパワーアダプターを正しく接続してください。 ● ACパワーアダプターを接続し直してみてください。 ● 電源スイッチを押して電源ランプが緑点灯しているのを確認してください。
受信機の電源が突然切れた。または、いつのまにか切れていた。	● ACパワーアダプターが正しく接続されているか確認してください。 ● 本機は一定時間操作せず、そのときに映像信号がない場合は自動的に電源が切れるようになっています。故障ではありません（☞ 35ページ）。
受信機の電源が突然入った。または、いつのまにか入っていた。	● ACパワーアダプターが接続された状態で停電する（瞬間的な停電を含みます）と、停電から復帰後電源が入ります。
付属のリモコンで受信機の操作ができない。	● リモコン受光部の近くに蛍光灯や太陽光などの強い照明が当っているときは、離して置いてください。 ● 付属リモコンと受信機のリモコン受光部の間に遮蔽物がないようにしてください。また、近づいて操作してみてください。 ● それでも操作が出来ない場合は、付属リモコンの電池を交換してください。

映像共通

症状	対処のしかた
テレビ画面になにも表示されない。	**付属リモコンの「リモコンガイド表示」ボタンを押しても何も表示されない場合** ● テレビの入力を、受信機を接続した入力に切り換えていますか？ ● 受信機が正しくテレビに接続されていますか（☞ 15ページ）？ ● 受信機のD1/D2/D3/D4出力切換スイッチの設定は正しいですか（☞ 17ページ）？ ● DVI機器と接続する場合は、DVI機器がHDCPに対応している必要があります。なお、本機はDVI機器との接続は保証いたしません。 ● 電源を入れてから映像が出るまでには30秒程度かかりますが故障ではありません。 **圏外と表示されている場合** ● 送信機の電源は入っていますか？ ● ラックなどに入っていると、ワイヤレス通信が不安定になる場合があります。ラックなどから出して設置してください。 ● 横置きで設置していませんか？縦置きで設置してください。 ● 送信機の背面にあるワイヤレスチャンネル切換スイッチでチャンネルを切り換えてください。 ● それでも解決しない場合は、送信機、受信機の位置を動かしてください。 **外部機器に電源が入っているのに「映像信号がありません。送信機に接続された外部機器の電源や配線を確認してください」と表示される場合** ● 送信機とビデオなどの外部機器は正しく接続されていますか（☞ 7ページ）？ ● お使いの外部機器によっては複数の出力端子に対して同時に映像を出力することができません（☞ 20ページ）。詳しくは送信機に接続している外部機器の取扱説明書をお確かめください。
色がつかない、おかしい。	● 受信機／送信機がそれぞれテレビ／外部機器と正しく接続されているか確認してください。 ● 受信機のD1/D2/D3/D4出力切換スイッチの設定はお使いのテレビに適合していますか？スイッチを正しい設定に変更してください（☞ 17ページ）。 ● D映像ケーブルと映像ケーブルの両方を接続するなど、使用していない複数のケーブルを接続している場合は、映像が乱れる場合があります。不要なケーブルを抜いてください。 ● 本機はHDMI機器との接続ができますが、HDMIケーブルで接続した場合、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。

症状	対処のしかた
画像は出るが音が出ない。	● 受信機を接続したテレビの音量が下がりきっていないか、消音になっていないか確認してください。 ● 受信機を接続したテレビにヘッドホンが接続されていませんか？ ● 受信機／送信機がそれぞれテレビ／外部機器と正しく接続されているか確認してください。 ● 受信機／送信機をD映像ケーブルで接続している場合、音声ケーブルは別途接続が必要です。正しく接続されているか確認してください（☞ 8、10、16ページ）。
画像の比率がおかしい、黒枠が表示される。	● 受信機の[映像出力]設定を変えてください（☞ 34ページ）。
映像がひんぱんに止まってしまう。	● ラックなどに入っていると、ワイヤレス通信が不安定になる場合があります。ラックなどから出して設置してください。 ● 横置きで設置していませんか？縦置きで設置してください。 ● 近くで、電子レンジやコードレス電話を使っていませんか？送信機のワイヤレスチャンネルを5GHz に変更してください（☞ 29ページ）。 ● ワイヤレス通信が途切れている可能性があります。送信機の背面にあるワイヤレスチャンネル切換スイッチでチャンネルを切り換えるか（☞ 29ページ）、「レート変更」機能で通信がより安定する設定値を選んでください（☞ 29ページ）。 ● 近くに、受信機と送信機が使用しているワイヤレスチャンネルと同じ周波数の機器があると、映像が止まることがあります。送信機のワイヤレスチャンネルを変更するか、電波を出している機器から離れたところで使用してください。
画質が粗い（解像度が低い）ように感じる。	● オリジナルの画像とは若干の差異があるように見える場合がありますが、伝送のために画像処理を行っているためであり、故障ではありません。 ●「レート変更」の設定値が[1]の場合、通信の安定を重視するためハイビジョン画質での伝送ではなくなり、標準画質での伝送となります。 ● 映像・音声ケーブルで接続していませんか？本機でハイビジョン映像を楽しむためには、送信機にハイビジョン映像を入力し、受信機からハイビジョン対応テレビにハイビジョン映像で出力する必要があります。送信機側はD映像ケーブル、受信機側はHDMIケーブルがおすすめです。 ● 受信機のD1/D2/D3/D4出力切換スイッチがD3またはD4の位置に正しく設定されていますか？お持ちのテレビに合わせてD3またはD4に変更してください。
設定中の画面が突然消えた。	● [設定]画面を表示したまま15分間操作をしないと自動的に映像画面に戻ります。

症状	対処のしかた
ブルーレイディスクソフトを再生したら映像がおかしくなった。	● 外部機器の出力設定はD5になっていませんか？本機はD4までの対応になります。
HD DVDソフトを再生したら映像が映らなくなった。	● 市販のHD DVDビデオディスクによっては、アナログ出力ができない場合があり、HDMI端子を使わないと見ることのできないコンテンツもあります。詳しくはHD DVDソフトの販売元にお問い合わせください。
ブロック状に見えることがある。	● [レート変更]を低い値に設定したり動きの速い映像の場合、一時的にブロック状のノイズが見えることがあります。画像処理によるもので、故障ではありません。
映像に遅延がある。	● 映像信号処理を行っているため、若干の遅延が生じますが、仕様であり、故障ではありません。

外部機器の遠隔操作

症状	対処のしかた
外部機器の操作に遅延がある。	● 外部機器の操作は、映像信号処理により若干の遅延が生じるため、反応するまでに遅延を感じることがありますが、仕様であり、故障ではありません。
付属のリモコンでテレビの操作ができない。	● 付属リモコンでテレビのメーカー設定は済んでいますか（☞ 33ページ）？ ● メーカー・機種によっては、本機の付属リモコンが対応していないことがあります。
付属リモコンで外部機器の操作ができない。	● [リモコン設定]の[外部機器の選択]で外部機器が正しく選択されていますか（☞ 22ページ）？お使いの外部機器がリストにない場合はリモコンを学習することができます（☞ 31ページ）。（なお、リモコンで操作できない機種や一部機能が操作できない機種もあります） ● AV マウスを送信機のAV マウス端子に正しく接続してください。 ● AV マウスが外部機器のリモコン受光部に向けて正しく設置されているか確認してください（☞ 8、10、12ページ）。 ● リモコン受光部の近くに蛍光灯や太陽光などの強い照明が当たっているときは、離して置いてください。 ● 選択している外部機器が、「ビデオ+DVD（一体型）」などの一体型機の場合、ビデオとDVDなど操作するデッキが切り換わります。リモコンガイドの画面上部にビデオまたはDVDのいずれか、操作したいデッキ名が表示されるまで「リモコンガイド切換」ボタンを押してください。

症状	対処のしかた
外部機器のリモコンで操作できない（リモコンスルーができない）。	● 外部機器のリモコンを、受信機のリモコン受光部に向けて操作していますか（☞ 25ページ）？ ● [リモコン設定]の[外部機器の選択]で外部機器が正しく選択されていますか（☞ 22ページ）？ ● [リモコン設定]の画面で[リモコンスルー]は[有効]になっていますか？ ● 設定したリモコンによっては、一部またはすべてのボタンでリモコンスルー機能が使えません。 ● ボタン学習機能を使うことで、リモコンスルー機能が使えるようになる場合があります（☞ 31ページ）。
[リモコン設定]の[外部機器の選択（かんたん選択）]がうまくできない。	● 外部機器のリモコンを受信機のリモコン受光部にまっすぐに向けて、1～2cmまで近づけ、画面が変わるまでボタンを押し続けてください。（☞ 23ページ）。 ● 外部機器リモコンによっては検索がうまくできないことがあります。その場合は[手動選択]を行ってください。
ボタン学習がうまくできない。	● 外部機器のリモコンを受信機のリモコン受光部にまっすぐに向けて、1～2cmまで近づけ、画面が変わるまでボタンを押し続けてください。（☞ 32ページ）。 ● 外部機器リモコンによってはボタン学習できないことがあります。
学習したボタンで受信機から外部機器が操作できない。	● 何回か学習してみてください。何回試しても、外部機器の操作ができないときは、本機がそのリモコン信号の学習に対応していないことがあります。

その他

症状	対処のしかた
USBを認識しない。	● USBメモリー以外のケーブルなどを差し込まないでください。また、ソフトウェア更新以外の目的でUSBメモリーを差し込まないでください。

- よくある質問についてのページ　http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/

主な仕様

送信機

入出力端子

ビデオ入力端子
　D4映像：
　　Y: 1.0 Vp-p/75 Ω PB/CB: 0.7 Vp-p/75 Ω PR/CR: 0.7 Vp-p/75 Ω
　映像：ピンジャック、1 Vp-p、75 Ω
　音声：ピンジャック、2チャンネル、2 Vrms、インピーダンス 47 kΩ以上

ビデオ出力端子
　D1/D2/D3/D4映像：
　　Y: 1.0 Vp-p/75 Ω PB/CB: 0.7 Vp-p/75 Ω PR/CR: 0.7 Vp-p/75 Ω
　映像：ピンジャック、1 Vp-p、75 Ω
　音声：ピンジャック、2チャンネル、2 Vrms、インピーダンス 4.7 kΩ以下

AVマウス出力　ミニジャック（1）
DC IN端子　DC（12 V）

電源部・その他

消費電力	約 12 W（動作時） 約 0.9 W（電源オフ、ACパワーアダプター装着時）
動作温度	0 ℃ ～ 35 ℃
保存温度	－10 ℃ ～ 60 ℃
外形寸法	約 135 × 208.3 × 135 (mm) (スタンド付)
質量	約 560 g
準拠規格	IEEE802.11 a/b/g
使用周波数帯	2.4GHz帯：1,6,11ch 5GHz帯：36,40,44,48ch(W52)
変復調方式	DS-SS/OFDM
電源	ACパワーアダプター使用時：100 V、50/60 Hz

受信機

入出力端子

ビデオ出力端子
　HDMI映像音声：
　　19ピン標準コネクタ
　D1/D2/D3/D4映像：
　　Y: 1.0 Vp-p/75 Ω PB/CB: 0.7 Vp-p/75 Ω PR/CR: 0.7 Vp-p/75 Ω
　映像：ピンジャック、1 Vp-p、75 Ω
　音声：ピンジャック、2チャンネル、2 Vrms、インピーダンス 4.7 kΩ以下

ソフトウェア更新用USB端子（1）
DC IN端子　DC（12 V）

電源部・その他

消費電力	約 7.5 W（動作時） 約 0.5 W（スタンバイ時）
動作温度	0 ℃ ～ 35 ℃
保存温度	－10 ℃ ～ 60 ℃
外形寸法	約 135 × 208.3 × 135 (mm) (スタンド付)
質量	約 530 g
準拠規格	IEEE802.11 a/b/g
使用周波数帯	2.4GHz帯：1,6,11ch 5GHz帯：36,40,44,48ch(W52)
変復調方式	DS-SS/OFDM
電源	ACパワーアダプター使用時：100 V、50/60 Hz

付属品

☞ 3ページを参照

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

ら行

わ行

保証書とアフターサービス

本機の保証書およびアフターサービスは日本国内においてのみ有効です。
本機は日本国内のみで使用できます。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合の悪いときはロケーションフリーカスタマーサポートセンターへ

ロケーションフリーカスタマーサポートセンター（裏表紙）にご相談ください。

修理について

当社では、当社指定宅配業者がお客様宅にうかがい、引取修理をさせていただきます。
その際には故障箇所に関わらず、**送信機・受信機とACパワーアダプター、電源コード、付属リモコンを合わせてお渡しください。**
修理完了後に、再度お届けします。詳しくは、本取扱説明書裏表紙の「ご案内」をご覧ください。なお、修理の際に各種設定の他、全てのデータが消えてしまう恐れがありますので、必要な情報は控えておくようにしてください。
なお、修理・点検の際、不具合症状の発生・改善などの確認のために必要最小限の範囲で本機のデータを確認することがあります。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により日本国内にて有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ロケーションフリーカスタマーサポートセンター（裏表紙）にご相談ください。

部品の交換について

この商品は修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。また、交換した部品を回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

型名：	LF-W1HD
製造番号：	送信機・受信機側面または保証書に記載されています
故障の状態：	できるだけくわしく
購入年月日：	

お買い上げ店
TEL.

Warranty and customer support are provided for customers in Japan only. This product cannot be used in any other country.

商標などについて

- “LocationFree（ロケーションフリー）”はソニー株式会社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
  なお、本文中では™、®マークは明記していません。

HDMI

ご案内

本製品に関するお問い合わせは「ロケーションフリーカスタマーサポートセンター」へ

ロケーションフリーカスタマーサポートセンター

- **ナビダイヤル** **0570-05-0005**
  （全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- **携帯電話・PHSでのご利用は** **0191-31-8595**
  受付時間：月～金　午前9 時～午後8 時
  　　　　　土・日・祝日　午前9 時～午後5 時
- **よくある質問についてのページ ...... http://www.sony.co.jp/locationfree/QA/**

万一不具合が生じた場合は

製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合は、上記のロケーションフリーカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。
また修理が必要な場合は、当社指定宅配業者がお客様宅まで伺い、引取修理をさせていただきます。**その際には、故障箇所にかかわらず、送信機・受信機とACパワーアダプター、電源コード、付属リモコンを合わせて、お渡しください。**

ロケーションフリーのホームページ

- **http://www.sony.co.jp/locationfree/**

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

この説明書は、古紙70％以上の再生紙と、
VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan